

## 日本 EU 学会大会での報告希望の受付

日本 EU 学会企画委員長・上田純子

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

日本 EU 学会第 46 回（2025 年度）研究大会は、**2025 年 11 月 8 日（土）・9 日（日）、静岡大学**において開催されます。初日の共通論題は「フォン・デア・ライエン体制 2 期目の課題」、二日目午後は公開シンポジウムとして「**EU とデジタル・AI**」というテーマを予定しています。

つきましては分科会（経済、法律、政治・社会分野等）の研究報告を募集したいと存じます。また、希望に応じてポスターセッションも設けますので、こちらへの応募もよろしくお願ひします。

報告は下記の通り、『日本 EU 学会年報』への（査読を経たうえでの）掲載を前提としています。研究大会での報告を希望しない場合の『日本 EU 学会年報』への投稿については、**2025 年 11 月 23 日（日）までに**提出された場合に、当該年度の「年報」掲載対象とします。詳細は学会 Web サイトにある「投稿規程」をご確認ください。

会員の皆様からの積極的な報告希望の提案を期待します。

### 研究大会での報告を申し込む際の注意点

報告希望を出される場合、以下の点につき特にご注意願ひします。とりわけ、報告に基づく論文の『日本 EU 学会年報』への投稿締切等について、昨年度の申込みから変更になっておりますのでご確認をお願いします。

1. 研究大会でのご報告は、『日本 EU 学会年報』への投稿を前提としてお願いしておりますので、ご了解いただきますようお願いいたします。
2. 「年報」は原著論文のための学術雑誌であり、二重投稿は認められていません。そのため、年報に投稿予定の論文と同じ内容の論文を他の原著論文誌に投稿しないようご注意ください。また、他の原著論文誌に掲載済みもしくは投稿中の論文と同じ内容の論文を「年報」に投稿することもご遠慮ください。
3. まず、報告論文を 2025 年 10 月 25 日（土）までに提出してください。その後、研究大会報告からのフィードバックを反映させ完成原稿としたものを、2025 年 11 月 23 日（日）までに提出してください。期日までに提出がない場合、当該年度の学会年報への論文掲載のための査読対象になりません（年報掲載資格を失うこととなります）のあらかじめご了承下さい。なお、その場合でも、研究大会での報告は可能です。
4. ポスターセッションの希望も受け付けますので、発表希望が認められなかった場合にはポスターセッションでの発表を希望するか否かを申し込み用紙にご記入ください。

大学院生会員は、報告希望を出す際に、あわせて以下の書類を提出下さい。

1. 業績リスト(公刊された著書・論文一覧。書式は自由)
2. A4 用紙で 3 枚程度の報告要旨(含参考文献リスト)

## ポスターセッションへの参加を申し込む際の注意点

報告希望を出される場合、以下の点につき特にご注意願います。

1. ポスターセッションは大会 2 日目 (11 月 9 日 (日)) の昼休みを予定しています。ポスターを会場に貼るだけの参加はできません。ポスター作成者本人が大会に参加してポスターセッションの時間帯に説明を行う義務があります。
2. ポスターセッション参加者はペーパーを提出し、大会前後に学会 Web サイトに通常報告の場合と同様にダウンロード可能な状態にすることも可能です。ペーパーの提出は任意ですが、提出期限等の条件は通常報告と同様とします。ポスターセッションでも他学会等との二重発表は認められていません。既に他学会で使用したポスターの利用はできませんので、ご注意願います。『年報』への掲載を希望する場合は別途執筆希望もご提出ください。
3. ポスターの作成方法、規格等詳細については、申込要領末尾の「ポスターセッションについて」をお読み下さい。
4. 大学生会員は報告希望と同様に業績リストと A4 用紙で 3 枚程度の報告要旨をご提出ください。申込時にポスター本体の送付はしないでください。

## 『日本 EU 学会年報』への執筆希望

研究大会の報告の学会年報への掲載を希望する場合には、学会終了後完成原稿を年報編集委員会に提出し、査読を受けることになります。

学会誌『日本 EU 学会年報』第 46 号のすべての原稿の締切は、研究大会での報告の有無に関わらず、2025 年 11 月 23 日 (土) となりますので、ご注意ください。

研究大会で報告した研究論文の完成原稿の字数は、20,000 字以内 (注、参考文献、図表を含む) となります。学会誌『日本 EU 学会年報』第 46 号は、研究大会の報告を中心に編集する予定ですが、報告以外の研究論文および書評も掲載が可能です (2019 年度より大会報告を行わない場合にも随時投稿が可能な制度に変更されています)。詳細は学会 Web サイトにある「投稿規程」をご参照ください。

## 採否の決定

報告者およびポスターセッション参加者については、企画委員会で検討したうえで選定させていただきますが、企画委員会として別途報告者を推薦させて頂く場合もあります。最終的には、2025 年 4 月に開催予定の理事会で審議のうえ、決定する予定にしています。そのため、必ずしもご希望に添えない場合もありますので、予めご了承頂ければ幸いです。

## 完成原稿のレフェリー審査

投稿論文の学会年報への掲載については、レフェリー制度をとっていますのでご承知おきください。

完成原稿提出の際には、日本 EU 学会の「投稿規程」「執筆要領」「レフェリー規程」(学会 Web サイトおよび年報に掲載)をいま一度ご精読願います。

## 報告希望・執筆希望の締切

準備の都合により、別紙「申込要領」に従い、アンケート用紙（ファイルは日本 EU 学会 Web サイトからダウンロード可能）に必要事項をご記入のうえ、**2025年2月28日(金) 必着**で添付ファイルにて企画委員長宛てお送りください。企画委員長のメールアドレスは、[uejun@lawschool.aichi-u.ac.jp](mailto:uejun@lawschool.aichi-u.ac.jp)です。

以上ご案内申し上げます。

敬具